

平成29年11月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時 平成29年11月28日(火) 午前10時

場 所 市庁本館3階 議会第1委員会室

出席者	教育長	伊藤	博章
	教育委員	築瀬	眞知雄
	教育委員	油川	育子
	教育委員	武輪	節子
	教育委員	大庭	文武

事務局出席職員	教育部次長	齋藤	信哉
	図書館長	千葉	玲子
	学校教育課長	小笠原	徹
	教育指導課長	木村	一夫
	社会教育課長	工藤	浩範
	是川縄文館副館長	清川	定吉
	総合教育センター所長	本間	孝浩
	学校教育課参事	大坂	吉弘
	是川縄文館参事	小保内	裕之
	図書館副館長	中村	武夫

開 会

(伊藤教育長)

定刻となりましたので、平成29年11月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、築瀬委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等についてご報告いたします。

主な会議・行事等

(伊藤教育長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの報告につきまして、ご質問などありましたらお願いします。

[質疑なし]

(伊藤教育長)

本日は議案の提出がありませんので、報告事項にまいります。

はじめに、「図書館相互利用事業について」事務局から説明をお願いします。

【図書館相互利用事業について】

(千葉 図書館長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

(武輪委員)

1つ質問をさせていただきたいと思います。市民の方々、また圏域に住むの方々にとって良い事業だと思っております。市民への周知の方法はどのような形で行う予定でしょうか。

(千葉 図書館長)

周知についてですが、まず12月号の広報はちのへに掲載してございます。各家庭には配布されたと思います。あとは県立図書館でポスターを作成していただきまして、これから館内等へ掲示をしたいと思っております。また、図書館のホームページ等にも載せて、周知を図りたいと思っております。他の7町村でもそれぞれに周知を進めております。以上です。

(武輪委員)

とても良い事業だと思いながらも、八戸市立図書館の駐車場が混むことも懸念される1つであると思います。平日も混んでいるときは大変駐車場が停めにくいこともありますので、利用数が増えればまたそういうところも考えていかなければならないかと思っております。

(伊藤教育長)

駐車場の件ですが、土日は混んでいるようですので1つの課題になると思われます。

そのほかございませんか。

(油川委員)

3点ほど質問をさせていただきたいと思います。

まず1点目ですが、八戸圏域の住民の方が利用できる図書館の数はどれくらいあるのか。

2点目は、図書館相互利用事業をきっかけに移動図書館の巡回場所の拡充等の計画があるのか。

3点目は、八戸圏域にお住まいの方は移動手段に困難な方も多いたと思いますが、団体貸し出し等は今後計画にあるのか、以上3点をお聞きしたいと思います。

(千葉 図書館長)

まず1点目の図書館数についてですが、全部で14館です。図書館及び公民館図書室等ということです。内訳を申し上げますと、八戸市、階上町、おいらせ町が3館、その他の町村は各1館ということで、14館ということになります。

2点目の移動図書館の拡充計画についてですが、移動図書館のステーションを増やすという予定は今のところございませんが、地域住民の要望などを汲み上げて、拡充できるようであれば今後拡充に向けて考えていきたいと思っております。

3点目の団体貸し出しについてですが、現在も団体貸し出しということは実施しておりますが、こちらについては圏域内の図書館の方も団体貸出しを望むようであれば、個人貸出しだけでなく、団体貸出しも八戸市立図書館としては受け入れてあげたいと思っております。以上です。

(油川委員)

はい、わかりました。ありがとうございました。大変良い事業内容であるかと思っておりますので、実施をして住民の方から要望などがありましたときには、是非前向きにとらえて実施していただけたらと思います。

団体貸出しにおきましても、特に八戸市以外の町村にお住まいの、例えば保育園や幼稚園等、皆さんができる範囲で冊数、期間など貸出しができればまたさらにこの事業が活かされるのかと思いました。仕事の内容も増えて大変かと思っておりますけれども、どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございます。

(伊藤教育長)

私から2点お尋ねします。

1点目は借りられる期間や冊数は圏域の図書館全館同じか。

2点目は、返却はどこの館に返すのでしょうか。

(千葉 図書館長)

まず返却についてですが、貸出しをした図書館に返してもらおうということで進めたいと思っております。相互に返却ということは今後の課題として、どこの館でも返せるということは今後考えていきたいと思っております。

貸出し冊数ですけれども、八戸市は5冊ということになっておりますが、他の図書館については各館でそれぞれ違います。

(伊藤教育長)

各館の規則にしたがって借りて、返すところは借りた館にお返しをするということですよ。

(千葉 図書館長)

はい、そうです。

(伊藤教育長)

はい、わかりました。大変良い事業だと思います。

そのほかよろしいですか。

[なし]

そのほか事務局から報告事項はありますか。

【蘭州市教員視察研修について】

【ミニボートプログラムへの参加について】

(木村 教育指導課長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ありがとうございました。大変グローバルな話になりました。

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

(大庭委員)

とても夢のあるプログラムで、子どもたちの将来のことを考えても貴重な事業だと思います。

1点質問しますが、GPSの信号により位置を随時確認するということは、ボートの途中経過をお互いに情報交換して交流を深めるということだと思っております。お互いに交流する場合の具体的な方法はどのような方法を取っていくのですか。

(木村 教育指導課長)

現在の交流方法は、アメリカの学校から日本の学校へ学校紹介や、アメリカの子どもたちが書いたメール等が届いているということです。船を進水させたあとはコロンビア川海事博物館のホームページにアクセスするとそれぞれの船がどこの位置にいるかということがわかる仕組みになっています。それから、テレビ電話やメールで学校の近況などを報告する予定です。ミニボートが流れ着くのはどの時期かはわかりません。数年後になるのか、またどこか別なところへ漂着するかもしれません。また、途中で漁船等の網にかかるとか様々なことが考えられますが、それについては船に6カ国語で事業の趣旨が記載されて、「つかまえたら放してください」というようなメッセージも沿える予定です。以上です。

(大庭委員)

はい、わかりました。博物館も協力して事業を行うことになるわけですね。そこでお互いの情報を交換して交流していくということで、とても魅力的な事業だと思います。ありがとうございました。

(伊藤教育長)

そのほかにかごさいませんか。

[なし]

事務局からは以上のようなようです。

それでは最後に「その他」ですが、委員の皆様方から何かございますか。

(武輪委員)

ここ最近「ネウボラ」という言葉を耳にすることが増えてきました。出産から子育てまで切れ目のないサポートを行う「八戸版ネウボラ」の実施を検討しているということが報道されております。「ネウボラ」というものはフィンランドの子育て支援ということで、直訳すると「相談やアドバイスの場」という意味だそうです。市教委としても「八戸版ネウボラ」の実施に関して何か関わるようなことが検討されているのかお聞きしてみたいと思ったのです。

(齋藤 教育部次長)

ネウボラについては、様々な会議等の場でも少し話題になっております。

具体的にはまだ方向性というものを打ち出していないのですけれども、1つは今実際に行っている「子ども支援センター」が保健センターに移動した際には市長部局の関係課とも連携をして、乳幼児から就学前、就学児まで一貫した支援体制を構築すること。あとは相談窓口の一本化等を進めていく予定です。合わせて機能もお話したのですけれども、民間のNPOも含めて関係しているものもあるということで、今後それらに関係した機関とも連携をしていかなければならないといった部分は感じているところでした。ネウボラの中の1つとして、例えば子どもたちの不登校支援を行っている「オープンスクール」等、民間の機関があるようです。そういったところとの連携や、様々模索をしながら、1つの同じ体制でもって支援していくものを今後検討していきたいと考えていました。以上です。

(武輪委員)

私自身も含めて、ネウボラもそうですけれども、いろんな新しいことが検討されながら、少子化ということに関してそれぞれ勉強しながら進めていくと思うのです。1つ1つ私たちも知識として勉強しながら、子どもたちのために役立てることがあればいいと感じておりますので、よろしく願います。

(伊藤教育長)

これは市長の公約でもありますので、今後もっと具体的に進んでいくと思います。教育委員会でも何かできるものがあれば考えていただければと思いますので、今後の1つの課題としてよろしく願います。

そのほかにかごさいませんか。

[なし]

閉 会

(伊藤教育長)

それではこれもちまして平成 29 年 11 月の教育委員会定例会を閉会いたします。

(午前 10 時 44 分閉会)